

第 17 回大学博物館等協議会総会議事録

日 時 平成 26 年 6 月 19 日 (木) 17 時 00 分～

場 所 愛媛大学 総合情報メディアセンター 1 F メディアホール

出席校 (41 加盟館中 29 館 オブザーバー4)

北海道大学総合博物館、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園・博物館、弘前大学白神自然環境研究所、弘前大学資料館、岩手大学ミュージアム、東北大学総合学術博物館、秋田大学鉱業博物館、山形大学附属博物館、東京大学総合研究博物館、東京藝術大学美術館、東京工業大学博物館、東京農工大学科学博物館、新潟大学旭町学術資料展示館、富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物資料館、金沢大学資料館、静岡大学キャンパスミュージアム、名古屋大学博物館、京都大学総合博物館、京都工芸繊維大学美術工芸資料館、大阪大学総合学術博物館、島根大学ミュージアム、広島大学総合博物館、山口大学埋蔵文化財資料館、香川大学博物館、愛媛大学ミュージアム、九州大学総合研究博物館、宮崎大学農学部附属農業博物館、鹿児島大学総合研究博物館、国立科学博物館

以下オブザーバー：筑波大学芸術系、和歌山大学、佐賀大学、帝京大学八王子キャンパス企画グループ

議 長 鈴木英治 (鹿児島大学総合研究博物館)

議 事

議 題 1 2013 年度決算と監査報告 ……資料 1

会長校事務局から配付資料に沿って 2013 年度決算内容を説明の後、東京藝術大学大学美術館関出館長が監査の結果問題がないことを報告した。これを受けて 2013 年度決算は承認された。

議 題 2 2014 年度予算案 ……資料 2

会長校事務局から配付資料に沿って説明の後、2014 年度予算案は承認された。

議 題 3 その他

・東京藝術大学薩摩教授から、毎年決算で生じている繰越額を活用して、大学博物館草創期のメンバーを招いて当時の苦労等お話を聞く機会を設けてはどうかとの提案があり、次回開催校の意向も踏まえ 1 年かけて議論していくことが確認された。

報 告

報 告 1 2015 年度からの会長・副会長校

本日の館長会議で、2015年度からの会長校は現副会長校の大阪大学に、副会長校は東京藝術大学に決定した旨報告があった。加えて、現監査校である東京藝術大学が副会長校となることに伴い、新たに監査校を選出する必要があること、それについては今後メール会議等で検討することとなった旨報告があった。

報告2 協議会への入退会状況 ・・・資料3

議長から現在の加盟館は資料のとおり41館である旨報告があった。

報告3 次期協議会の開催校

本日の館長会議で、次期協議会（2015年度）の開催校は金沢大学であることを確認、また、2016年度の開催校は広島大学に決定した旨報告があった。その後、金沢大学資料館の奥野正幸館長から挨拶があった。次期協議会は2015年6月25日（木）～6月26日（金）の開催予定。

報告4 実務担当者会議の報告

当初、報告事項に掲げていなかったが、本日16時20分から開催された実務担当者会議の審議内容について、以下の報告があった。

- 1) 継続審議中の大学博物館巡回展（仮称）実施に向けて、今年度WGを設置し、来年後半から再来年に実施する方向で検討を開始する。
- 2) 実務担当者会議のあり方（審議内容、メンバー等）について、来年度開催校である金沢大学と会長校で今後検討する。

報告4 協議会ホームページの維持・管理

会長校事務局から、名古屋市荒川印刷にサーバを置いて維持・管理を依頼し、現在閲覧可能である旨報告があった。

報告5 協議会後援の展覧会 ・・・資料4

議長から現在把握している協議会講演の展覧会について資料のとおりである旨報告があった。

【配付資料】

- 1 2013年度決算と監査報告
- 2 2014年度予算案
- 3 大学博物館等協議会加盟館一覧
- 4 協議会後援の展覧会